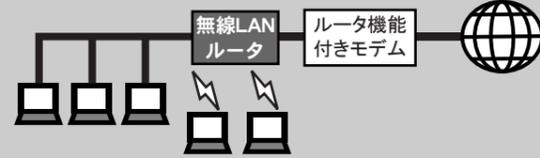


アクセスポイントモードで接続するには



ここでは、無線LANルータ(以降「本装置」とします)をADSL/CATVモデムに接続し、アクセスポイントとして通信するまでについて説明します。

アクセスポイントモードとは
 …ルータ機能を持ったモデムに接続してネットワークに接続します

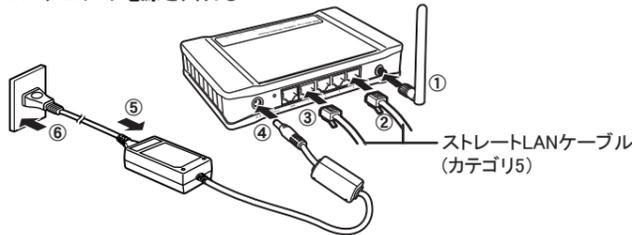


本装置側の設定

必ず本装置の電源を切った状態で行ってください。
 あらかじめ本装置の設定を行うための、LAN機能内蔵パソコンをご用意ください。

1. 機器を接続する

- 1 アンテナを接続し、アンテナの角度を調整する (①)
- 2 本装置のLANポート (1~4いずれでも可) と設定用パソコンのLANポートを接続する (②)
- 3 本装置のLANポートとモデムのネットワークポートを接続する (③)
- 4 モデムの電源を入れる
- 5 ACアダプタを電源に接続する (④~⑥)
- 6 パソコンの電源を入れる



2. 仮のTCP/IPプロトコルをパソコンに設定する

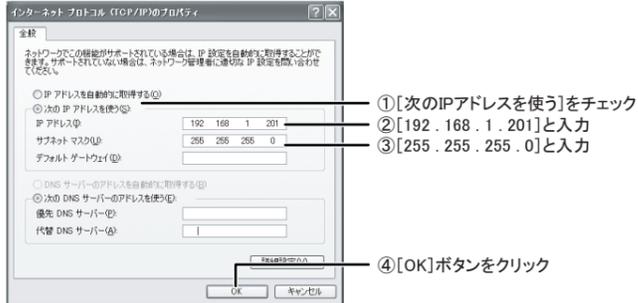
パソコンにWebブラウザで設定画面を表示するための仮の設定をします。

<Windows XPの場合>

- 1 [スタート] → [コントロールパネル] をクリックし、[ネットワークとインターネット接続] → [ネットワーク接続] の順にクリックする
- 2 [ローカルエリア接続] を右クリックし、[プロパティ] をクリックする
- 3 [全般] タブで [インターネットプロトコル (TCP/IP)] を選択し、[プロパティ] ボタンをクリックする



4 [IPアドレス] タブで、IPアドレスとサブネットマスクを指定する

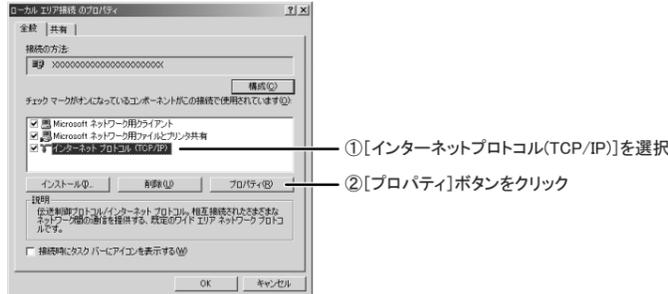


5 [ローカルエリア接続のプロパティ] 画面で [閉じる] ボタンをクリックする

<Windows 2000の場合>

- 1 [スタート] → [設定] → [ネットワークとダイヤルアップ接続] をクリックする

- 2 [ローカルエリア接続] をダブルクリックする [ローカルエリア接続 状態] 画面が表示されます。
- 3 [プロパティ] ボタンをクリックする
- 4 [全般] タブで [インターネットプロトコル (TCP/IP)] を選択し、[プロパティ] ボタンをクリックする



5 [IPアドレス] タブで、IPアドレスとサブネットマスクを指定する



6 [ローカルエリア接続のプロパティ] 画面で [OK] ボタン、[ローカルエリア接続 状態] 画面で [閉じる] ボタンをクリックして画面を閉じる

3. Webブラウザのプロキシ設定を解除する (設定されている場合のみ)

ここでは、「Internet Explorer 6.0」を例に説明します。

- 1 「Internet Explorer」を起動する
- 2 メニューバーの [ツール] → [インターネットオプション] をクリックする
- 3 [インターネットオプション] 画面が表示されます。
- 4 [接続] タブで [LANの設定] ボタンをクリックする
- 5 [LANにプロキシサーバーを使用する] がチェックされていたら [詳細設定] ボタンをクリックする



チェックされていない場合は、以降の設定は必要ありませんので画面を閉じてください。

5 プロキシ設定を解除する



6 [ローカルエリアネットワーク (LAN) の設定] 画面、[インターネットオプション] 画面で [OK] ボタンをクリックして画面を閉じる

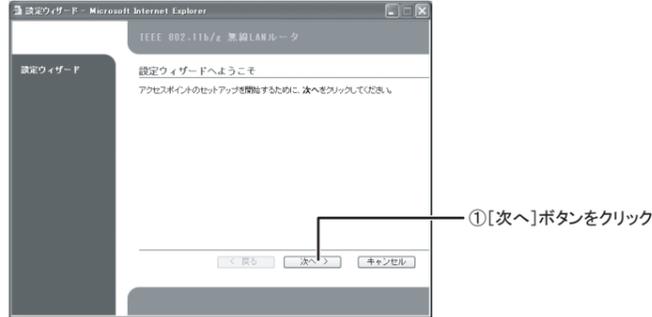
4. Webブラウザから本装置の設定をする

- 1 「Internet Explorer」を起動する
- 2 [アドレス] に「http://192.168.1.254」と入力し、[Enter] キーを押す
- 3 パスワードを入力する



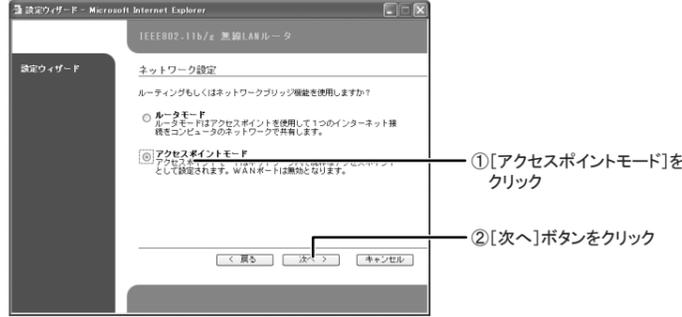
[IEEE 802.11b/g 無線LANルータ] 画面が表示されます。

4「設定ウィザード」をクリックする



5 [次へ] ボタンをクリックする

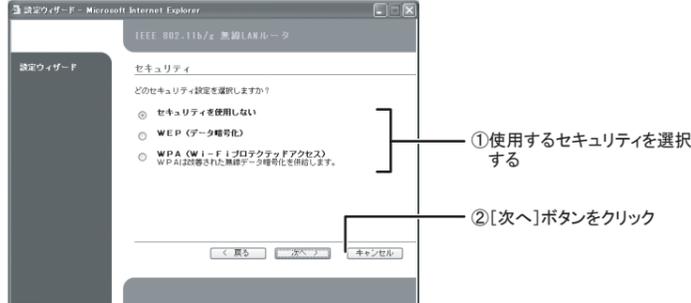
6 [アクセスポイントモード] を選択する



SSIDは無線LANルータやクライアントをグループ化するためのIDです。同じSSIDを持つ機器同士が通信を行えます。

チャンネル番号は、同一フロアなどに複数の無線LANルータやアクセスポイントがある場合に、周波数の相互干渉を避けるために設定します。設定する場合はアクセスポイントそれぞれに1、6、11など、離れた番号を選択してください。

7セキュリティ設定をする



<WEPの場合>

ここでは、WEP機能の設定について説明します。

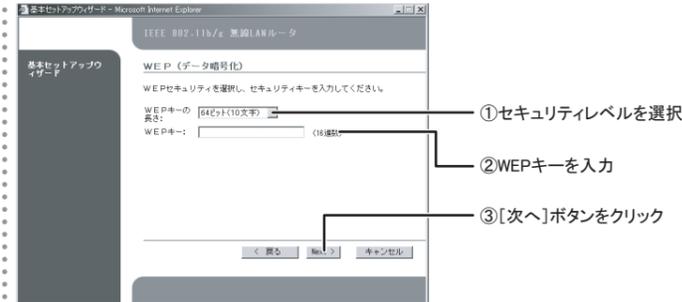
WEP(Wired Equivalent Privacy)は、無線で送られるデータを暗号化します。キーの長さには64ビットと128ビットの2種類がありますが、セキュリティレベルの高い128ビットにすることをおすすめします。

入力する文字の種類によって文字数が決められています。

セキュリティレベル	16進数	26文字	10文字
高(128ビット)			
低(64ビット)			

16進数とは次の半角英数字で表される数です。

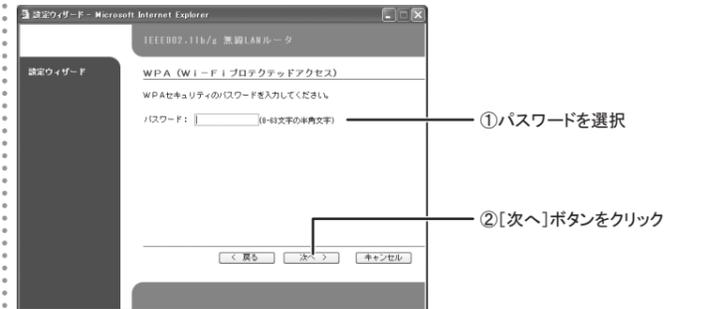
0123456789ABCDEFabcdef



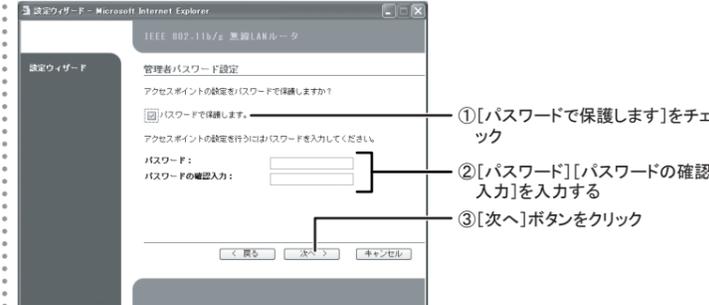
<WPAの場合>

WPA(Wi-Fi Protected Access)は、WEP暗号化の弱点の問題の解決策として採用されたセキュリティ規格です。WEPより強力なTKIP暗号を使用することができます。すでにRADIUS認証を持っていればWPA(WPA-EPA/Enterprise Mode)を使用することができます。SOHOにおいては無線LANはRADIUS認証を使用しないWPA-PSK(Pre-Shared key)を使用することができます。

※設定ウィザードではRADIUS認証の設定はできません。RADIUS認証を使用する場合は、[設定]→[セキュリティ]で設定を行う必要があります。



8 管理者パスワードを設定する



9 「設定確認」画面で [完了] ボタンをクリックする

10 「ウィザードの完了」画面で [閉じる] ボタンをクリックする 以上で設定は終了です。

11 「Internet Explorer」を閉じる

5. 設定用のパソコンを取り外す

無線LANパソコン(クライアント)側の設定

1. 本装置に接続する

<Windows XP/2000の場合>

クライアント側のパソコンには、設定を行うユーティリティ「IEEE802.11b/g 無線LAN PCカード ユーティリティ」が必要です。

お使いの無線LANデバイスに応じてあらかじめ「IEEE802.11b/g 無線LAN PCカード ユーティリティ」をインストールしておいてください。

また、無線LAN機能内蔵パソコンでスイッチがある場合は、スイッチをOnにしてください。ここでは、無線LANPCカード(IPGN072A)を使用しているパソコンで、専用の「クライアントマネージャ」を使用する場合を例に説明します。その他のデバイスを使用する場合は「クライアントマネージャ」のヘルプなどに従って設定を行ってください。

1 [スタート] → [プログラム] または [すべてのプログラム] → [TOSHIBA 無線LAN] → [IEEE802.11b/g 無線LAN PCカード ユーティリティ] をクリックする

2 [構成] タグをクリックする

3 プロファイル名、SSID、ネットワークタイプを指定する

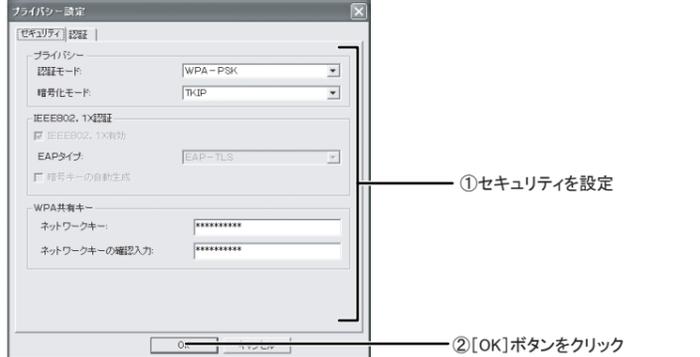
4 [セキュリティ有効] をチェックする

5 [設定] ボタンをクリックする



6 セキュリティを設定する

7 [保存] ボタンをクリックする



8 [適用] ボタンをクリックする



接続が確立すると、ユーティリティ画面下の「リンククオリティ」「信号強度」にレベルが表示されます。また、タスクバーに無線LANアイコン(無線LAN)が青色で表示されます。



9 「IEEE802.11b/g 無線LAN PCカード ユーティリティ」を終了する

2. ネットワーク設定をする

お使いの状況に応じて、ネットワークの設定を行ってください。

<Windows XPの場合>

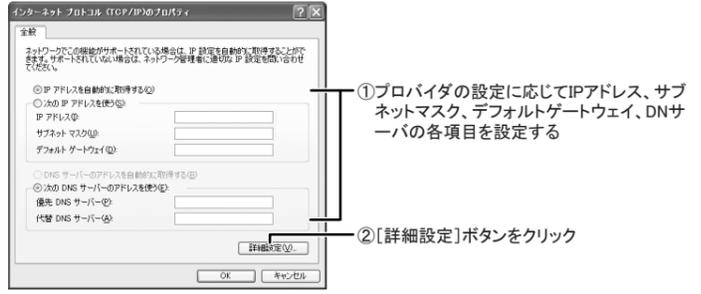
1 [スタート] → [コントロールパネル] をクリックし、[ネットワークとインターネット接続] → [ネットワーク接続] の順にクリックする

2 [ワイヤレス ネットワーク接続] を右クリックし、[プロパティ] をクリックする

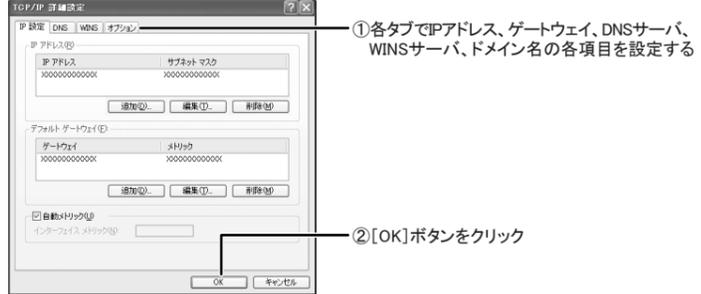
3 [全般] タブで [インターネットプロトコル (TCP/IP)] を選択し、[プロパティ] ボタンをクリックする



4 ご使用の環境に応じてネットワークを設定する



ネットワークの設定については、プロバイダからの設定マニュアル等をご参照ください。ご不明の点はプロバイダのお問合せ窓口にお問合せください。



5 [インターネットプロトコル(TCP/IP)のプロパティ] 画面で [OK] ボタン、[ワイヤレスネットワーク接続のプロパティ] 画面で [閉じる] ボタンをクリックする

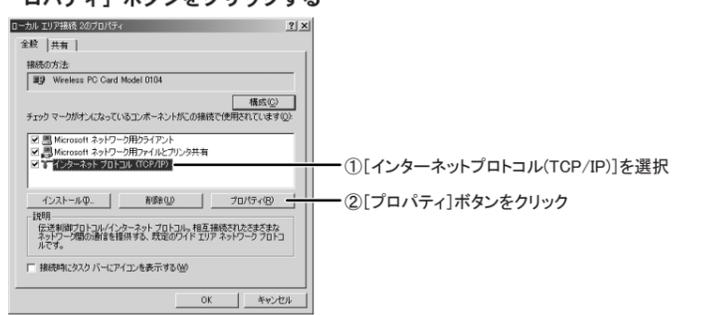
<Windows 2000の場合>

1 [スタート] → [設定] → [ネットワークとダイヤルアップ接続] をクリックする

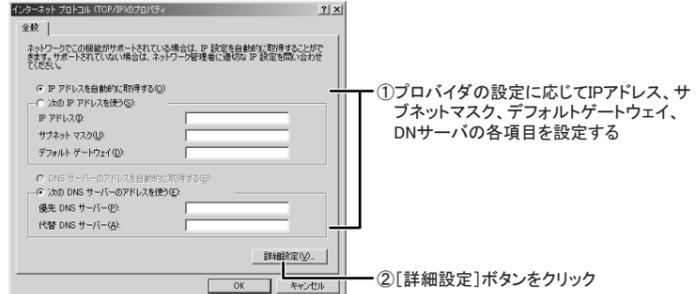
2 使用する無線LANデバイスの [ローカルエリア接続] をダブルクリックする [ローカルエリア接続 状態] 画面が表示されます。

3 [プロパティ] ボタンをクリックする

4 [全般] タブで [インターネットプロトコル (TCP/IP)] を選択し、[プロパティ] ボタンをクリックする



5 ご使用の環境に応じてネットワークを設定する



6 [インターネットプロトコル(TCP/IP)のプロパティ] 画面で [OK] ボタン、[ローカルエリア接続のプロパティ] 画面で [OK] ボタン、[ローカルエリア接続 状態] 画面で [閉じる] ボタンをクリックする

